

踊る 歌う 奏でる 私たちのステージ Boon Boon Festa 2017

今年で51回目の開催となる、鹿児島県内の知的障害者関係施設文化祭が、平成29年9月2日(土)、鹿児島市民文化ホール(第2ホール)において、開催され、多くのお客様がいらっしゃいました。

この文化祭は、鹿児島県知的障害者福祉協会が主催し、施設・事業所を利用していただく方々の文化的活動を支援するもので、今回から名称を「Boon Boon Festa」と改め開催されました。「Boon」には「愉快」という意味があり、知的に障がいを持つと言われる方たちの舞台にあがる様はまさに、自由で楽しく、愉快そのものです。

今回は12施設から利用者の皆さんが参加し、緊張感の中にも笑顔と感動に溢れる素敵なパフォーマンスが披露されました。

出演施設及び演技種目は次のとおりです。

- ・出演① ふじ美の里(枕崎市) 小牟田 勝氏 日本舞踊
- ・出演② 吉野学園(鹿児島市) 歌・ダンス
- ・出演③ 介護支援事業所 聖の郷(南九州市) 竹鼓・太鼓
- ・出演④ めぶき園(肝付町) ダンス、ミュージックケア、エアギター
- ・出演⑤ 和光学園(鹿屋市) フラとダンス
- ・出演⑥ 新葉学園(薩摩川内市) エイサー、よさこい
- ・出演⑦ 障害福祉サービス事業所きらら(鹿児島市) バンド演奏
- ・出演⑧ あかつき学園(中種子町) ダンス・歌
- ・出演⑨ こひつじ園(鹿児島市) 弾き語り、ハンドベル・合唱
- ・出演⑩ 希望の園(鹿児島市) 踊り、合唱
- ・出演⑪ セルプいしき(鹿児島市) 合唱
- ・出演⑫ サポートなごみ(鹿児島市) ダンス



鹿児島県社会福祉協議会役員等が

全羅北道を訪問

全羅北道社会福祉協議会への公式訪問及び道内福祉施設等視察

鹿児島県社会福祉協議会では、去る9月27日(水)～10月1日(日)の5日間、山田会長を団長に役員等7人で韓国全羅北道を訪問しました。

今回の訪問は、全羅北道社会福祉協議会と本県社会福祉協議会との間で、社会福祉に関する情報等を相互に交換し、住民の福祉増進に寄与することを目的に平成15年10月に姉妹盟約を締結したことに基づくもので、通算4回目の公式訪問となりました。

訪問期間中は、両社会福祉協議会交流懇談会をはじめ、全羅北道福祉女性保健局長への表敬訪問、道内社会福祉施設研修視察等、幅広い交流を通じ、多くの情報を得ることができました。



▲両県道社協交流懇談会



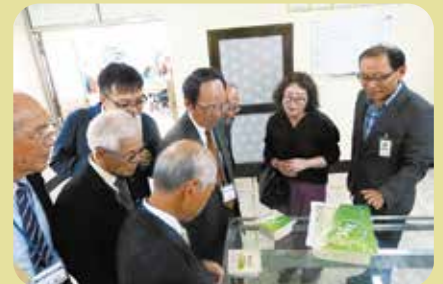
▲交流懇談会での記念品交換



▲全羅北道同庁福祉保健女性局長表敬訪問



▲ウリナーシングホームの視察



▲トンアムリハビリテーションセンターの視察